

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 24 年 6 月 14 日 (2012.6.14)

【公表番号】特表 2011-523746 (P2011-523746A)
 【公表日】平成 23 年 8 月 18 日 (2011.8.18)
 【年通号数】公開・登録公報 2011-033
 【出願番号】特願 2011-511657 (P2011-511657)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 12/00 (2006.01)

G 0 6 F 3/06 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 12/00 5 3 1 M

G 0 6 F 12/00 5 4 5 A

G 0 6 F 12/00 5 1 4 E

G 0 6 F 3/06 3 0 4 F

【手続補正書】

【提出日】平成 24 年 4 月 24 日 (2012.4.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

記憶領域ネットワークシステムであって、

コンピュータデータを記憶するためのデータ記憶手段と、

クライアント上で実行される記憶マネージャルーチンであって、

データ記憶手段上のコンピュータデータの取得されるべきスナップショットにダイレクトするための機能要素

を有している記憶マネージャルーチンと、

スナップショットランク付マネージャであって、

スナップショット間の変更のユーザ規定の重要性からなるスナップショットの特性を決定し、

スナップショットの特性に基づいて、スナップショットをランク付けし、

スナップショットのランク付けと、スナップショット記憶制限及びスナップショット削除インターバルの少なくとも一方を含むユーザ規定のスケジュールとに基づいて、スナップショットの 1 又は複数を選択的に削除する

ためのスナップショットランク付マネージャと

を備えていることを特徴とする記憶領域ネットワークシステム。

【請求項 2】

請求項 1 記載の記憶領域ネットワークシステムにおいて、スナップショットの特性は、スナップショットが取得された論理ボリュームに存在するデータを使用するアプリケーションのタイプ、及び、データのミッションクリティカルアспектを含んでいることを特徴とする記憶領域ネットワークシステム。

【請求項 3】

コンピュータデータを記憶するためのデータ記憶手段と、クライアント上で実行される記憶マネージャルーチンであって、データ記憶手段上のコンピュータデータの取得されるべきスナップショットにダイレクトするための機能要素を有している記憶マネージャルーチ

ンとを備えている記憶領域ネットワークシステムであって、

スナップショットの特性を決定し、かつ、スナップショットの特性の少なくとも一部分と、ユーザ規定のスケジュールとに基づいて、スナップショットの所定の幾つかを選択的に削除するためのスナップショットランク付マネージャを備え、

スナップショットの特性は、スナップショット間の変更のユーザ規定の重要性を含み、ユーザ規定のスケジュールは、スナップショット記憶制限及びスナップショット削除インターバルの少なくとも一方を含み、

スナップショットランク付マネージャはさらに、ユーザ規定のクライテリアに基づいて、削除されない残りのスナップショットのランク付けを行うよう構成されていることを特徴とする記憶領域ネットワークシステム。

【請求項 4】

請求項 3 記載の記憶領域ネットワークシステムにおいて、スナップショットの特性は、スナップショットが取得された論理ボリュームに存在するデータを使用するアプリケーションのタイプ、及び、データのミッションクリティカルアспектを含んでいることを特徴とする記憶領域ネットワークシステム。

【請求項 5】

コンピュータ読み取り可能な記憶媒体に記憶されプログラムにより構成されたスナップショットランク付マネージャであって、スナップショットの特性を決定し、かつ、スナップショットの特性の少なくとも一部分と、ユーザ規定のスケジュールとに基づいて、スナップショットの所定の幾つかを選択的に削除する機能要素を備えているスナップショットランク付マネージャにおいて、

スナップショットの特性は、スナップショット間の変更の重要性を含み、ユーザ規定のスケジュールは、スナップショット記憶制限及びスナップショット削除インターバルの少なくとも一方を含み、

スナップショットランク付マネージャはさらに、ユーザ規定のクライテリアに基づいて、削除されない残りのスナップショットのランク付けを行うよう構成されていることを特徴とするスナップショットランク付マネージャ。

【請求項 6】

請求項 5 記載のスナップショットランク付マネージャにおいて、スナップショットの特性は、スナップショットが取得された論理ボリュームに存在するデータを使用するアプリケーションのタイプ、及び、データのミッションクリティカルアспектを含んでいることを特徴とするスナップショットランク付マネージャ。